

## 2021/7/4-7/10相場見通し

品目		
鉢 花	鉢花	出荷量がだいぶ減ってきた。売れも全般的に鈍いが新規商品については積極的に案内して売っていききたい。柑橘など7月中旬に需要のあるものも出てくるので商品の確保に努めたい。
	苗物	連日雨となり花苗は非常に厳しい売れ行きとなっている。ペゴニアセンパやインパチェンスはまだ何とか売れているが、量のあるトウガラシ類やピンカ・ペンタスはかなり動きが鈍い。苦しい中ではあるが量も減っているのでなんとか底値を崩さず売っていききたい。
観 葉	大鉢・中鉢	先週よりやや売れは鈍っているが花鉢花苗に比べれば安定している。アンスやグズは引きも強く、ゴムも安定している。
	小鉢	ケースものも先週までよりは若干鈍ったもののまだ流れている。サンセベリアなどは品薄。
	ポット	注文や引きにはやや減っているものの底固く流れている。ヘデラの長いものは当面ない。ポトスも非常に少ない。
洋 蘭	コチョウラン	今週は大輪系を中心によく売れた。来週以降需要も落ち着いてくると思うが出荷量も少ないのでなんとか踏ん張って売っていききたい。
	その他	ようやくグラマト類も出荷が増えてきたが、売れは鈍い。来週7月頭の火曜日市でなんとか相場を戻していききたい。
	総括	株主総会需要でファレノは好調だったが、これからは辛抱の時期に入る。出荷量は決して多くないので頑張って売っていききたい。

### 販売状況コメント

連日の雨で相場は非常に厳しいものとなっている。数量は目に見えて減ってきたが特に花苗はまったく売れが戻らない。観葉類や洋ランはまだ流れている。こういう厳しい時期だからこそ新規商品は積極的に販促してなんとか受注をとりたい。生産者の方にはフィッツを是非利用していただき新規の商品をアピールしていただきたい。

(株)フラワーオークションジャパン